

(事務局員)

皆様におかれましては、何かとご多用の折、定刻までにお集まりいただきましてありがとうございます。本日の進行を務めさせていただきます教科用図書採択海部地区協議会事務局の田中裕美と申します。よろしくお願いいたします。

皆様のお手元にある次第にそって、会を進めさせていただきます。

なお、本日は、前田様、立松様が都合によりご欠席されると承っております。

前回もお配りしましたが、教科用図書選定に関する法令及び規則等について、お手元に資料とし置いてありますので、適宜、ご覧ください。

## 1 開会のことば

(事務局員)

ただ今から、令和元年度 第2回教科用図書採択海部地区協議会を始めさせていただきます。

なお、本日配布の文書につきましては、秘密保持のため、閉会后、協議会要項、資料、アンケート、調査研究報告書、採択理由書については回収させていただきます。ご協力よろしくお願いいたします。

## 2 会長あいさつ

平尾会長が、あいさつを申し上げます。

(会長)

皆様、こんにちは。教科用図書採択海部地区協議会長の平尾 理でございます。

目の前にはたくさんの資料があります。

本日は、小学校においては13種、中学校においては「特別の教科 道徳」を除く12種の教科書の採択をしていただきます。この結果を受けて、海部地区の7市町村が同じものを使用していきたいと思っております。守秘義務があり、本日は非公開の会であり、公開はいつからかはおいおい話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

将来の子どもたちが、実社会に出るにあたり、教科書を使って教養を高めていこうというものです。学校関係者だけではなく、いろいろな多方面から今日お越しいただいた皆様方より忌憚のないご意見をお願いしたいと思っております。たくさんの研究の結果を発表していただく会となりますので、できるだけご質問は手短に、よろしくお願いいたします。

経過および採択事務について、事務局より説明をさせていただきます。

## 3 経過および選定事務説明

(事務局員)

経過および採択事務について、事務局より説明をさせていただきます。

5月17日に第1回の協議会を開催し、委員の皆様を委嘱し、小学校13種の研究員の64名と中学校の「特別の教科 道徳」を除く12種の研究員24名の承認をいただきました。それを受けて、5月31日に第1回教科用図書研究会を行い、採択基準や選定資料等にもとづく公平・公正な調査研究を依頼しました。6月28日までに小学校では2回の研究会、中学校では1回または2回の研究会を開催し、本日、その報告をさせていただきます。

調査研究と並行して、6月7日から7月1日まで大治町立公民館において、教科書展示会を開催し、のべ約100名の方々に令和2年度使用小学校教科用図書および令和元年度使用中学校教科用図書を見てもらう機会を設けました。アンケート用紙76枚のご意見が寄せられました。お手元にありますようなアンケートがありました。多くのご意見をいただきましたが、同じ方が何枚もアンケートをご記入いただき、これが即、多くの方の意見とは捉えられないということを感じました。

選定方法と選定後の予定について、ご説明いたします。

はじめに、小学校13種、各種目につき7分程度、調査研究報告をしていただきます。そして質疑応答を5分程度とります。事前に、いろいろな教科書もご覧いただいておりますが、前に教科

書をご用意しましたので、ご覧いただきながらご審議ください。研究部の意向以外の教科書についても、ご意見がありましたらお願いいたします。質疑応答後、研究員には退席をしてもらいます。そのあと、すぐに選定協議に移ります。これを13種行います。なお、⑦生活科まで済んだところで休憩を15分挟みたいと思います。

次に、中学校の「特別の教科 道徳」を除く12種の教科用図書の調査研究報告を事務局より行います。

本協議会の選定結果を、明日、各市町村教育委員会に通知させていただきます。その後、各市町村教育委員会にて採択された結果を8月9日までに、本協議会にご報告ください。その後、8月19日までに海部教育事務所、8月26日までに県へ報告するという流れになっております。9月1日より採択結果公開となっております。本日の協議会で知り得た内容は、口外なされませんよう、よろしくお願いいたします。

選定にあたっての基本的なことからについて確認をさせていただきます。お手元の資料をご覧ください。4ページの採択基準の「基本的な方針」の7にありますように、教科書の選定にあたっては、県教育委員会の示す採択基準や教科書選定資料等を尊重するとあります。

以上のことを、ご留意いただいて、選定をお願いします。

#### 4 選定協議

(事務局員)

それでは選定協議に移ります。

ここからの取り回しを、会長をお願いします。

#### 国語

(会長)

それでは、「国語」から始めます。

事務局は、国語の研究員を中に入れてください。

<国語 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては光村図書が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

新学習指導要領のキーワードの一つでもある「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、各教科書では、どのような工夫がされていますか。

(研究員)

東京書籍は、各単元を「つかむ」「取り組む」「ふり返る」の3ステップで構成し、単元を通して「言葉の力」を意識づけ、学力の定着を図っています。

学校図書は、子どもたちが主体的に学べるよう、学習過程の構造化を図り、学びやすさを追究しています。設問の意図や言語活動の目的も明示されています。

教育出版は、単元の扉で目標を明確にし、学習の手引きとふり返りの中で「何のために」「何を学ぶか」を意識できるようにして、主体的に学習に取り組めるように工夫されています。

光村図書は、明確な見通しと振り返りができるように「国語の学びを見わたそう」「単元の扉・学習(手引き)」を設定し、学習のポイントを確認するための「たいせつ」というコーナーや汎用的な力として生かすための「いかそう」というコーナーを新設してあります。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

国語の学習において、単に教材文を読むことに終わることなく、子どもたちの言語能力を高めるために、各教科書では、どのような工夫がされていますか。

(研究員)

東京書籍は、各単元で育む資質・能力を「言葉の力」として明示し、6年間を通じて「言葉の力」が確実に積み上げられるように編集されています。

学校図書は、教科書の巻頭と巻末に育てたい資質・能力を一覧で示したり、身に付けさせたい技能を焦点化した「書くことレッスン」「話すこと・聞くこと」という小教材を設けたりしています。

教育出版は、言葉のはたらきを理解する「言葉」という教材に加え、言葉への気づきを促す「ここが大事」「大事な言い方」といったコーナーを設けています。

光村図書は、児童の言葉を広げ、学びが深まるように「語彙」と「学習用語」で構成した「言葉の宝箱」というページを各巻末に折りこみの形で設定し、随時、活用できるように工夫されています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、国語の協議に入ります。研究部の意向は「光村図書」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、国語は「光村図書」を選定します。

## 書 写

(会長)

次に移ります。

事務局は、書写の研究員を中に入れてください。

<書写 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては光村図書が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

新学習指導要領が目指す学びの実現に向けて、どのような工夫がされているのか、具体的に教えてください。

(研究員)

各社に共通して見られましたのは、めあてをもって学習に取り組ませ、主体的な学びを促し、学習した後には学びをふり返るといった構成になっていることです。また、どの会社も、新学習指導要領の核となる部分を、さまざまな手法を凝らして盛り込んでいます。なかでも、光村図書は児童にとっても、教師にとっても、学習の流れが一目で分かるような書き方がされ、見通しをもって無理なく学習が進められるよう工夫されています。

また、新学習指導要領では「低学年で水書用筆等を使用した運筆指導を取り入れるなど、早い段階から硬筆書写の能力を高めるための関連的な指導を工夫することが望ましい」とありますが学校図書を除く4社が1年生の最後に水書用シートを付け、水書用筆を使って学習できるよう工

夫されていました。ただ、そのシートについては、色の違いや印刷した文字が含まれているかどうか等、各社で違いが見られましたが、光村図書は落ち着いたグレーを採用し、かご字を入れることで、指導に取り入れやすいシートとなっていました。

他にも、新学習指導要領では、書写の学習で身につけた資質・能力を、各教科等の学習や生活のさまざまな場面で積極的に生かす態度を育成することが求められています。その点におきましては、各社がノートや絵日記、手紙、ポスター等、活用しやすい身近な例を挙げています。またこれまでには見られなかったものとして新しくQRコードを取り入れているものがあります。QRコードをスマートフォンやタブレットにかざすだけで、必要な資料が見られるので、授業中はもちろんのこと、自分で学習する際にも役立てることができます。デジタル教科書の用意されていない学校でも、QRコードを読み取ることによって、テレビに映すことが可能です。中でも、光村図書は、單元ごとにQRコードをたくさん取り入れていますので、容易に活用したり、手軽に復習に用いたりすることができます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

書写学習で、実際に大きな割合を占める毛筆学習について、子どもたちが無理なく取り組めるよう、題材の取り上げ方と指導方法については、どのような配慮がされていますか。

(研究員)

各社とも、3年生の児童が初めて毛筆学習に取り組む際に、無理なくスムーズに学習を進められるよう、題材の取り上げ方に配慮が見られます。各社、最初は「横画」の学習に始まり、漢数字の「一」や「二」を取り上げています。その次に「たて画」を取り上げている教育出版と光村図書では「土」を学習し、日本文教出版では「川」を取り上げています。学校図書は「横画」の次に「木」で「たて画とはらい」を取り上げ、東京書籍は「下」で「たて画と点」を取り上げています。しかし、「一」や「二」の学習の後では、「土」という字で、横画の復習をしながら縦画を学習できるので、教材文字には最適であると考えます。

しかし、同じ「土」という字でも、教育出版と光村図書では、取り上げ方が違っており、光村図書は、ねらいである「ふでの使い方」にしぼって書かれているし、「たいせつ」でのまとめ方も、非常に単純明快でわかりやすいのに対して、教育出版では、筆の使い方の他に「筆圧」も取り上げられており、入門期の指導として複雑で難しい内容となっています。

他の教材では、「道」という字を5年生で全社が取り上げていますが、払い方のまとめ方に各社違いがあり、教育出版では「しんによろの中『首』の部分から外部分からはみ出さないように書く」と、書き順とは逆で説明されているのに対して、光村図書は書き順に沿って「右払いが中『首』の部分より右に出るように書く」と分かりやすく説明されています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、書写の協議に入ります。研究部の意向は「光村図書」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、書写は「光村図書」を選定します。

**社 会**

(会長)

次に移ります。

事務局は、社会の研究員を中に入れてください。

<社会 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては日本文教出版が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

学習指導要領が変わり、防災に関わる内容が増えたことを受けて、各教科書においても防災の内容が盛り込まれているということでしたが、日本文教出版では、防災学習についてどのように扱われているのでしょうか。

(研究員)

文教出版の教科書では、海部地区に住む子どもたちが学習する上で、最適な事例が取り上げられています。4年「自然災害から人々を守る活動」では、水害から安全を守る事例が詳しく取り上げられています。伊勢湾台風で大きな被害があり、海拔0メートル地帯が広がる海部地区としては、水害について学習を深めることは防災意識を高める上でとても効果的だと考えられます。また、選択教材として、「地震」「火山」「津波」等が取り上げられていて、特に「津波」の事例では、南海トラフ巨大地震の想定についても扱われています。甚大な被害が想定される海部地区としては、学習する内容として最重要なものと言えます。5年生の学習においても、南海トラフ巨大地震について取り上げられていて複数の学年で段階に応じて学習できるよさがあると考えます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

今回の新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」というキーワードが盛り込まれています。日本文教出版の教科書では、児童の「主体的・対話的で深い学び」の実現を図ることができるように、どのように配慮されていますか。

(研究員)

日本文教出版の教科書では、全学年にわたって、児童一人ひとりが主体的・対話的で深い学びを実現できるよう、学習問題を追究・解決する活動の充実が図られています。例えば、「主体的な学び」を示唆するものとして導入が工夫され、疑問や予想を話し合い、学習問題をつくり、解決への見通しをもつことができる問題解決的な学習を推進しています。さらに「対話的な学び」での「話し合い・交流」活動の充実と「深い学び」での「多角的な思考と選択・判断する力」の育成を図るため、児童の考えが深まっていくようすがイラストなどで示され、児童一人ひとりの振り返りのページが充実しています。

さらに、「深い学び」を実現するためには「見方・考え方」を働かせることが重要になることから、社会的な見方・考え方の三つの視点（空間、時間、相互関係）と方法をより具体的に示す「見方・考え方コーナー」が設けられています。比較・分類・総合などの具体的な思考方法や調査方法については、「学び方・調べ方コーナー」でも示唆され、事象の特色や意味などを深く調べ、考えることができるようになっています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、社会の協議に入ります。研究部の意向は「日本文教出版」でしたが、よろしいでし

ようか。

<「異議なし」の声>

それでは、社会は「日本文教出版」を選定します。

**地 図**

(会長)

次に移ります。

事務局は、地図の研究員を中に入れてください。

<地図 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては帝国書院が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

どちらも新学習指導要領への対応のため、大きく内容が改訂されていると思われるが、指導要領改訂に伴い新たに盛り込まれた地図帳の内容と社会科の改訂点の関連性はどうか。

(研究員)

4年生では、自然災害について学習する単元が、現行の学習指導要領の地域社会における災害および事故の防止についての単元から独立して取り上げられるようになります。地図帳でも「日本の自然災害と防災」というページで取り上げられています。地図や資料図を効果的に活用しており、また内容も精選されていて、児童の発達段階にふさわしい内容となっています。

5年生では、我が国の国土の単元において、竹島や北方領土の問題や、尖閣諸島には領土問題は存在しないことが明記されました。地図帳でも、精選された文章と写真で領土の説明がなされています。

どの内容においても、難しすぎる内容を掲載しているのではなく、発達段階に応じた精選された内容が掲載されているのが帝国書院の特徴といえます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

実際の授業で地図を活用する場面から、帝国書院がふさわしい点は、どんなところですか。

(研究員)

帝国書院、東京書籍のそれぞれに特徴がありますが、例えば5年生で学習する日本の気候の様子や自然災害、防災の単元においては、全国の気象データやこれまでの自然災害の起きた箇所、防災マップづくりの手順などがP89～P94にまとまっています。

また、子どもたちが学習をする際に手助けとなる必要な情報が、模式図や写真などで分かりやすく記載されています。また、6年生での日本と世界の国との関わりの単元においては、主な国の人口や面積、言語とともに写真が掲載されており、国際理解教育というような総合的な学習などにおいても活用しやすい内容となっています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、地図の協議に入ります。研究部の意向は「帝国書院」でしたが、よろしいでしょう

か。

<「異議なし」の声>

それでは、地図は「帝国書院」を選定します。

## 算 数

(会長)

次に移ります。

事務局は、算数の研究員を中に入れてください。

<算数 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては啓林館が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

学習指導要領のキーワードである「主体的・対話的で、深い学び」が達成できるための工夫がなされている発行者はどこですか。

(研究員)

各社とも、日常生活や学習と関連付けた題材が用意されており、考えやすく、自分の考えを伝えたり、友達の考えと比べたりする活動を適切に取り入れています。中でも啓林館は、登場人物が多く、考え方を多様に示しています。また、教科書に出てくる考え方についても一緒に考えながら進めるようにされています。従って、児童が自分の考えを持ちやすく、他の考え方との比較もしやすく、深い学びにつなげていくことが容易になっています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

理解に応じた発展的な学習や、つまづきやすい内容の繰り返し学習、補足的な学習についての工夫がなされている発行者はどこですか。

(研究員)

「二次元コード」が随所に取り入れられているところです。たとえば、線分図などのかき方が動画で見ることができ、自宅でもわかりやすく学習を進めることができます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、算数の協議に入ります。研究部の意向は「啓林館」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、算数は「啓林館」を選定します。

## 理 科

(会長)

次に移ります。

事務局は、理科の研究者を中に入れてください。

<理科 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

「問題解決の力」について、今回の改訂で、高学年では「予想や仮説を基に、解決の方法を発想する力」や「より妥当な考えをつくりだす力」の育成を求められています。適切になされる内容になっていますか。

(研究員)

どの教科書会社もある程度、問題解決学習を意識した編集がされています。例えば、電磁石の単元では、ほとんどの教科書会社に、コイルモーターや電池チェッカーなど電磁石の原理を使ったものづくりの活動が記載されています。しかし、創るだけであっては「解決の方法を発想する力」は十分育たないのではないかと思います。

東京書籍には「計画通りに動かなかった場合に、その原因を考え、修正する」といった『解決の方法を発想する力』の育成を意識した編集になっており、より妥当なのではないかと考えています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

デジタルコンテンツの活用やICT機器を用いた学習への対応は、どのようになされていますか。

(研究員)

各社とも、QRコード等を利用したリンクよりデジタルコンテンツが利用できるように編集されています。内容は、実験・観察の操作に関する映像、関連するWEBサイトのリンク集、資料映像・音声資料などです。授業において最も効果的と考えられるコンテンツは、児童向けの実験・観察の操作に関する資料です。一斉指導にも、グループ等で操作を行う際の確認にも利用できます。

ICT機器の利用は、一部の教科書(教育出版)では、観察の際にタブレット端末やデジタルカメラ、VTR等の活用が推奨されていますが、他は実際の観察、体験を通じたスケッチ等の記録を重視しており、限定された一部での利用例が示されている程度です。自然の事物に触れ、実体験から特徴や差異を見取る能力を育成するには、安易な利用を促さない方がよいと考えられます。東京書籍では、3年生では全く取り上げられておらず、実体験をより重視した構成となっています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、理科の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、理科は「東京書籍」を選定します。



## 生活

(会長)

次に移ります。

事務局は、生活の研究員を中に入れてください。

<生活 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては啓林館が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

家庭や地域の連携に配慮されているとありますが、具体的に教えてください。

(研究員)

生活科には、家庭と連携して行う単元があります。家庭環境が多様である昨今、連携が難しいものもあります。啓林館は、家庭での役割を担う単元を「ひろがれえがお」とし、家族だけが対象ではなく自分も笑顔になるという趣旨で単元を設定しています。2年次には自分の成長を振り返る単元があります。この単元において、小さい頃の写真の準備や成長の様子を話していただくことについて依頼が難しい家庭があることが、指導者としても難しさを感じていました。啓林館は、この単元での児童作品の例はすべて手書きのものを掲載しており、感謝の手紙も、母親宛のものもありますが学童の方宛のものもあり、実情に応じて活動を展開できるようになっています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

ICTの活用として、QRコードについて、他の教科書との違いを教えてください。

(研究員)

QRコードは、1社を除いてすべて掲載されていますが、啓林館が関連ページごとに掲載されているのに対し、他社は、表紙や表紙裏に1つしかないので、教科書を行ったり来たりしなければなりません。啓林館は、そのページで読み込みができます。また、内容も、生き物の動画や写真、鳴き声など豊富で、リンクもたくさん貼ってあるので、活動に応じて閲覧がしやすくなっています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、生活の協議に入ります。研究部の意向は「啓林館」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、生活は「啓林館」を選定します。

前半の生活まで終わりましたので、ここで休憩に入ります。

— 休憩 —

## 音 楽

(会長)

次に移ります。

事務局は、音楽の研究員を中に入れてください。

<音楽 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては教育芸術社が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

和楽器を含む、わが国や郷土の音楽の学習の充実を、より一層意図して作成している教科書はどちらですか。

(研究員)

どちらの教科書も日本全国のお祭りが取り入れてあり、各地の特色が分かりやすく示されていますが、教育芸術社の方が、よりくわしく全国のお祭りについて掲載されています。また、裏表紙にある「わたしたちがうけつぐ」おどりの音楽、郷土芸能では、子どもが主役のお祭りを取り上げており、児童にとっては模倣しやすく、より身近に感じられると思います。他にも、曲の背景や演奏者の思い等、解説がていねいに書かれていて、なじみのない楽器や曲でも理解しやすいという点では、教育芸術社が良いと思います。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

子どもたちにとって、より楽しいと思える教科書は、どちらの教科書ですか。

(研究員)

どちらも、学習指導要領改訂の方向性にあげられている、①「何を学ぶか」、②「どのように学ぶか」、③「何ができるようになるか」を意識した題材、教材選択がなされていると思います。特に主体的・対話的で深い学びの視点の学習課程からの改善に寄りそっているのは、教育芸術社だと思います。なぜなら、思いや意図を児童がもち、それらを表現するための手だてが、キャラクターや子どものふき出しによって提示されており、補充的な学習にも発展的な学習にも対応できると考えたからです。また、学級担任が授業をする際、この手だてを活用することで、児童がより主体的に深い学びを得ることができるのではないかと考えられるからです。

心をつなぐ歌声として友達を意識した曲、子どもの心情に合っていて歌いやすい曲や、歌ってみたくなる曲が多く採用されているので、学級開きの際などにも活用でき、心豊かな子どもを育てることができるのは、教育芸術社だと思います。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、音楽の協議に入ります。研究部の意向は「教育芸術社」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、音楽は「教育芸術社」を選定します。

## 図画工作

(会長)

次に移ります。

事務局は、図画工作の研究員を中に入れてください。

<図画工作 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては日本文教が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

「あいちの教育の基本理念」との関連について教えてください。

(研究員)

2者共に、「あいちの教育の基本理念」の中の「共に生きる」「世界にはばたく」に関わる内容を取り入れており、愛知の教育の基本理念にそった教科書となっています。特に日本文教出版は、各学年とも「ずがこうさくのひろがりつながり」のページで、地域や他教科、人とのつながりに関わる表現の広がり示しています。また、各題材の中にも他の学校や地域の施設と関わった活動を取り上げたり、外国籍の児童と思われる児童と一緒に活動する写真を使用したりするなど、地域や多様な人々とのつながりを意識させる教科書になっています。また、「活動の後で考えてみよう」の所には道徳とのつながりが分かる表示がふくろうのマークで示されており、関連があることがよく分かります。

これらは、「多様な人々の存在を尊重して生きることのできる人間国籍の違い、言葉の違い、文化や生活習慣の違い、障害の有無、性別等に左右されることなく、一人の人間として多様な存在を尊重し、共に生きようとする心を持った人間」「世界に視野を広げ活動することのできる人間」を育てることにつながります。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

子どもたちが教科書を使う視点で、意見を聞かせください。

(研究員)

2者とも、子どもたちにとって親しみやすく、取り組みやすい題材が取り上げてあります。

特に日本文教出版は、同じ題材でも、色々なパターンの展開が示されており、児童の実態に応じて活動の仕方が工夫できるよう配慮されています。児童が自分の思いを発揮し、意欲的に取り組みやすいものになるよう配慮されています。

また、題材毎に黒板型の枠の中に分かりやすくめあてが示され、題材名の下のリード文の文言も工夫してあり、学習の見通しがもてるように配慮されています。

そして、活動の後で考えてみようのコーナーでは、児童が読んで、題材を振り返る良いきっかけとなる言葉が書かれています。道徳の関連がある題材には、その横にフクロウのイラストが付いており、道徳と関連があることがとてもよく分かります。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、図画工作の協議に入ります。研究部の意向は「日本文教」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、図画工作は「日本文教」を選定します。

**家 庭**

(会長)

次に移ります。

事務局は、家庭の研究員を中に入れてください。

<家庭 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

持続可能な暮らしへ向けて、児童自身に「何ができるか」を考えさせることが大切になってく  
と思うが、その点についてどのような工夫がされていますか。

(研究員)

生活を見つめ発見した課題を自分らしく解決していくために、全ての学習内容を「課題発見」  
「課題解決・実践内容」「評価・改善」の3つのステップで構成し、実践的な内容が多く含まれ  
ています。実習題材は、児童の発達段階に配慮して、基礎的・基本的な知識・技能を含んだ題材  
が選ばれています。「生活を変えるチャンス！」は長期休暇を利用した家庭実践への主体的な取  
り組みができるよう設けられています。巻頭や巻末に「成長の記録」「2年間のまとめ」が設定  
され、自己肯定感が高まる工夫がされています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

新学習指導要領の小学校家庭科の目標の最初に、「生活の営みに係る見方・考え方を働かせ」  
という文言が加わり、いくつかの視点が挙げられたが、教科書にはどのように反映されています  
か。

(研究員)

東京書籍では、各大題材の最初に「家庭科の窓」を設置し「協力」「健康・快適・安全」「生  
活文化」「持続可能な社会」の4つの視点のうち、何について学習するかがはっきりと書かれて  
います。そのため、児童自身が見方・考え方を意識しながら学習が進められるようになっていま  
す。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、家庭の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょ  
うか。

<「異議なし」の声>

それでは、家庭は「東京書籍」を選定します。

## 保 健

(会長)

次に移ります。

事務局は、保健の研究員を中に入れてください。

<保健 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては大日本図書が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

新学習指導要領の主旨を踏まえた内容やそのための工夫があれば教えてください。

(研究員)

各社ともに主体的・対話的で深い学びに結び付くような授業展開ができるように工夫されてきました。また、他教科との関連についても、各社、工夫して行記されていました。

例えば、大日本図書では、単元の導入に学習ゲームを取り入れ、アクティブな活動を多く活用することで、単元全体にわたり主体的・対話的な学習が進めていけるように構成されています。また、イラストと説明が見やすく配置され、工夫された補充的・発展的な資料は、発達段階に応じて精選され、児童にとって分かりやすく適切な分量だと思いました。他教科との関連、学年間の系統、中学校との連携が分かりやすく示されていることやイラストや段階的・発展的に学習を進められると感じました。東京書籍では、小単元のページ構成を工夫し、学習内容を四つのステップに分けることで、思考の流れが明確になり、主体的な学習が進めていけるような構成になっています。また、光文書院では、児童の意欲・関心を高める導入を取り入れ、多様な学習課題を提示し、自分なりのまとめを記述させることで主体的な学習につながる構成になっていました。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

児童に理解しやすく書かれているなど、使用上の便宜が工夫されている点を教えてください。

(研究員)

どの教科書も、児童が理解しやすい工夫がたくさん盛り込まれていました。

学研みらいでは、文章は、重要な語句が強調されて読みやすく、心と体の個人差に配慮した表現や理解を促す吹き出しによる補足が多く用いられており、写真は科学的な理解に役立つよう工夫されています。

文教社では、文章は、重要な語句の字体を変えて強調して分かりやすく、親しみやすい会話形式の文章が多く用いられており、学習内容に関連するポスターの写真や関係省庁が実施した調査結果等、児童の学習を支援する工夫がされています。

大日本図書では、改行方法が工夫された文章や、発達段階に応じた平易で精選された表現を使用して読みやすく、キャラクターによる補足説明が必要に応じてなされていて、子どもに理解しやすい工夫が見られました。また、学習内容を踏まえた写真や資料が精選されており、シールやデジタルコンテンツを活用する学習活動を取り入れるなどの工夫がなされています。さらに、教科書の規格をA版にすることで、コンパクトで軽い教科書になっていました。ランドセルに入れる教科書等の軽量化や置き勉強対策にも有効に感じました。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、保健の協議に入ります。研究部の意向は「大日本図書」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、保健は「大日本図書」を選定します。

## 外国語

(会長)

次に移ります。

事務局は、外国語の研究員を中に入れてください。

<外国語 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては東京書籍が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

どの教科書も新学習指導要領の目指す「主体的・対話的で深い学び」ができるよう編集されているとありますが、大きな違いはありますか。

(研究員)

それぞれの会社が「主体的・対話的で深い学び」を意識して編集されています。多くの会社がペアワークやグループワークによる活動を設けて、主体的・対話的な学習となるよう配慮されています。東京書籍、教育出版、光村図書の3社は、それぞれそれ以外の特色ある活動も設けています。

東京書籍は、英語を主体的・対話的に、深く学び続ける姿勢を育むことをねらいとして、各単元末に、文化情報やことば探検のコーナーを設けています。児童が外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせながら、自ら読み進められるよう配慮されています。

教育出版は、「主体的・対話的で深い学び」の視点から、各単元に「Let's Think」という活動取り入れ、活動を行うだけにとどまらず、よりよいコミュニケーションのあり方を考えたり、言語や文化について気付いたりする機会をつくるなど、問題解決的な学習を取り入れています。

光村図書は、各単元に、世界12か国に住む小学生たちが実際に話しかけるWorld Tourのコーナーを設け、音声や映像で世界中からの生の声に触れ、児童同士や授業者と児童が対話しながら考え、議論できるよう配慮されています。中でも東京書籍は、単語・表現集のPicture Dictionaryを別冊で用意されており、児童が自分で選んだ言葉で話したり書いたりするときの材料を、横に並べて活用できるように配慮されています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

構成や題材内容が優れている教科書は、どの教科書ですか。

(研究員)

どの教科書も、構成や題材内容を工夫し、段階的かつ系統的に学習できるように工夫されています。中でも、東京書籍はたくさんの発見をしながら、外国語の見方・考え方を働かせる構成となっています。使用場面重視の、通しのストーリーで学習の流れを創り、英語を使う必然性のある場面を設定しています。単語・表現集のPicture Dictionary を別冊で用意されているのは東京書籍のみで、児童が自分で選んだ言葉で話したり書いたりするときの材料を、横に並べて活用できるように配慮されています。巻末には切り取り線付きの絵カードが用意され、教科書に添付できるように配慮されています。複数の単元で学んだ英語を使って発表できるよう、単元末の成果物であるコミュニケーションカードを振り返りながら、テーマに沿ったスピーチや発表をしたり、発表を受けて聞き取ったり、やり取りをする力も見取ることができるように配慮されています。

新学習指導要領において、“実際に英語を使用して互いの考えや気持ちを伝え合う”「言語活動」(Small Talk)が重要なポイントになります。「Small Talk」を見出しとして扱っているのは東京書籍と学校図書のみです。とりわけ東京書籍は、身近な話題で生活に基づいた場面設定がされており、実際にやりとりをしながら、学級の皆の考えや表現の仕方を共有して学び合うことができる構成となっています。ここでも、別冊のPicture Dictionaryを活用し、より自分の生活や好みに応じた表現を工夫することができ、児童も教師も「Small Talk」の意義をしっかりと認識しながら学習を進めることができます。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

中学校がすべての地区で東京書籍を選んでいるが、小学校と中学校の関連について研究はされませんでしたか。

(研究員)

別冊のPicture Dictionaryは、引き続き、中学校でも使用できるようになっています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、外国語の協議に入ります。研究部の意向は「東京書籍」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、外国語は「東京書籍」を選定します。

### 特別の教科 道徳

(会長)

次に移ります。

事務局は、特別の教科 道徳の研究員を中に入れてください。

<特別の教科 道徳 研究員入室>

それでは、報告をお願いします。

(研究員)

(「調査研究報告書」に基づき報告)

以上のことから、研究部としては教育出版が適当であると考えました。

(会長)

ただ今の報告に対し、質問はありませんか。

(委員)

「考え、議論する道徳」の授業を実現するために、研究会が推薦する出版社の優れた点を教えてください。

(研究員)

大きく3点あります。

1点目は、「教材の構成」です。児童自らが考え議論したくなるような教材を選び、学習の流れがよくわかるように構成されています。また、教材の文章の分量が全体的に短く、45分の授業で着実に学べる構成です。

2点目は、「学びの手引き」です。従来の人物の気持ち等を問う発問だけでなく、児童が考え議論しながら、道徳的価値についての学びを深められるように多様な発問で構成されています。

3点目は、「多様な指導方法」です。読み物の教材以外に、問題解決的な学習、道徳的行為に関する体験的な学習など、多様な指導方法が取り入れられています。児童が自ら考え、対話を通して考えを深められるように工夫されています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

児童が成長を実感し、6年間を通して学びを深めていくために、研究会が推薦する出版社は、どのような工夫がなされていますか。

(研究員)

1年間の学びを豊かに重ねていくために、巻頭には「道徳開き」と「学びのガイダンス」が、巻末には「学びの記録」と「1年間の振り返り」が設けられています。児童が学期末ごとに自分の成長を感じることができるようになっています。

また、教材配列に工夫がなされ、他教科や学校行事・年中行事などに関連が図りやすくなっており、年間指導計画が作成しやすくなっています。

さらに、発達段階に応じた構成となっています。低学年は動物を登場人物とした教材が多く、中学年は児童の生活場面を題材にして、考えや行動について考えさせるものが中心となり、高学年は人物の生き方から、自己の生き方について考えを深めさせる教材が多く取り上げられ、児童の発達段階に合わせた構成となっています。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

(委員)

昨年度、中学校においては光村図書が採択されました。小学校においては教育出版を選んだが光村図書の評価はどのようでしたか。

(研究員)

海部地区小学校の教員は、資料を自分の学級に照らし合わせて、どう発問を構成していくのかということに視点をあてています。さまざまなことを小学校の教員に聞くと、道徳ノートの使い方が非常に難しいようです。光村図書と教育出版の大きな違いは、まず、文章量の多さです。1年生の児童に資料として提示をし、道徳的価値に結びつけていくかということに難しさを感じます。最後まで十分検討を重ねましたが、やはり文章量の多さです。もう一つは、教育出版の文字が視覚的にとても児童の目に入りやすいフォントになっています。児童が資料を読み深めていくもとなっていくという結論に達しました。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。



(委員)

1年生から6年生までの教科書に掲載されている写真は、どうでしたか。

(研究員)

すべて確認をさせていただきました。大丈夫だと思います。思想、政治的部分で批判されることはない判断しました。

2年で教科書を替えるということは、さまざまな所で迷惑をかけるのではないかとこのところからスタートしました。次の採択のところだと先送りするよりは、児童にとって、どういう教科書が必要なのかと考えたときに替えるなら今だという結論に達しました。使用してみてもうどうなのかということで総合的に判断しました。海部地区の児童にとってよい教科書を選びました。

(会長)

ありがとうございました。他にご質問はありますか。

ないようですので、研究員のお二人は退席してください。

<研究員退室>

それでは、特別の教科 道徳の協議に入ります。研究部の意向は「教育出版」でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、特別の教科 道徳は「教育出版」を選定します。

以上で、小学校13種が終了しました。慎重かつ公正な協議をいただき、ありがとうございました。

選定結果を確認します。

※ 事務局が出版社名を手書きした一覧表を渡す(事務局員)

選定結果を確認させてください。

それでは、次に、中学校「特別の教科 道徳」を除く12種の教科用図書の研究報告並びに質疑応答を始めます。

各市町村教育委員会で中学校12種の教科書採択について、話し合いがなされたと思います。特に話題になったことがあれば、教えてください。

よろしいでしょうか。

<「特になし」の声>

中学校「特別の教科 道徳」を除く12種の教科用図書について、事務局より各研究会の報告をお願いします。

<事務局員>

それぞれの種目の各研究会を1回または2回開催し、検定に通ったすべての教科用図書を、学習指導要領との関連、「あいちの教育の基本理念」との関連、内容、表記・表現及び使用上の便宜、印刷・造本等、再度、研究し、精査しました。

各研究会で採択された教科用図書は、

国語…光村図書出版、書写…光村図書出版、

社会(地理・歴史・公民)…日本文教出版、社会(地図)…帝国書院、

数学…啓林館、理科…東京書籍、音楽(一般・器楽)…教育出版、

美術…日本文教出版、保健体育…大日本図書、技術分野…東京書籍、

家庭分野…東京書籍、外国語…東京書籍

です。報告を終わります。

<会長>

ただいまの報告に対し、質問はありませんか。

よろしいでしょうか。

<「特になし」の声>

それでは、中学校「特別の教科 道徳」を除く12種の教科用図書の選定協議に入ります。各研究会からの報告では、平成27年度の採択と異なった教科用図書を選定した研究会はありませんでした。

各研究会の意向の教科用図書は、  
国語…光村図書出版、書写…光村図書出版、  
社会（地理・歴史・公民）…日本文教出版、社会（地図）…帝国書院、  
数学…啓林館、理科…東京書籍、音楽（一般・器楽）…教育出版、  
美術…日本文教出版、保健体育…大日本図書、技術分野…東京書籍、  
家庭分野…東京書籍、外国語…東京書籍  
でしたが、よろしいでしょうか。

<「異議なし」の声>

それでは、研究会の意向通り、中学校「特別の教科 道徳」を除く12種の教科用図書は、  
国語…光村図書出版、書写…光村図書出版、  
社会（地理・歴史・公民）…日本文教出版、社会（地図）…帝国書院、  
数学…啓林館、理科…東京書籍、音楽（一般・器楽）…教育出版、  
美術…日本文教出版、保健体育…大日本図書、技術分野…東京書籍、  
家庭分野…東京書籍、外国語…東京書籍  
を選定します。

海部地区において、令和2年度に小学校で使用する教科用図書と中学校で使用する「特別の教科 道徳」を除く教科用図書は、このようになりました。ありがとうございました。選定結果を確認します。

※ 事務局が出版社名を手書きした一覧表を渡す（事務局員）

選定結果を確認させてください。

それでは、進行を事務局にお返しします。

## 5 閉会のことば

（事務局員）

平尾会長、お取り回し、ありがとうございました。

委員の皆様、長時間にわたり、慎重かつ公正なご協議をいただき、ありがとうございました。

この後の予定についてご説明申し上げます。

「教科書採択に係る今後の流れ及び留意点について」をご覧ください。明日付けで、各市町村教育委員会へ選定結果を通知させていただきます。8月9日までに各市町村教育委員会での採択結果を、2枚目からの様式で、本協議会へご報告ください。様式は海部教育事務所と同じものを使用しております。宛先だけ本協議会会長あてに変えてありますので、ご注意ください。また、中学校の「特別の教科 道徳」を除く教科用図書については、令和元年度使用の教科用図書と同様のものを採択ください。お手数をおかけいたしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

本日の協議会要項、資料、アンケート、研究報告書、採択理由書については、机の上に置いてお帰りください。

これもちまして、令和元年度 第2回 教科用図書採択海部地区協議会を終わります。

本日は、誠にありがとうございました。